

二酸化炭素の有効活用など
<定員> 30名程度
<主催> 富山県成長戦略室（戦略企画課）
TEL：076-444-9609
<問合せ先> 富山県SDGs連携推進フォーラム事務局（大広北陸）
TEL：076-431-8514

<詳細・お申し込みはこちら>
<https://www.kp-kikaku.jp/?tid=101309>

- 【NEW】降雪時の地下水の節水にご協力ください
雪が降ると、消雪装置が一斉に稼働し、地下水位が大きく低下して、井戸から地下水をくみ上げにくくなるおそれがあります。
消雪に地下水を利用されている皆様には、設備の点検時に降雪センサーの設定温度（例：3℃→2℃）や残雪処理時間（例：30分→10分）などが適切に設定されているかご確認をお願いします。

<冬期間の地下水位低下時における注意喚起の実施について>
<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00019813.html>

<地下水位常時監視データ>
（県内7か所の地下水位観測情報をリアルタイムで提供しています。）
<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00004608.html>

- 【NEW】冬期の油流出事故を防止しましょう！
暖房で灯油などを利用する冬期間には、例年、用水路や河川への油流出事故が多く発生しています。給油中はその場を絶対に離れず、バルブなどの閉め忘れに注意してください。また、除雪の際には配管の破損にも注意しましょう。万が一、油流出事故が発生したときには、市町村の環境担当課や消防署、県環境保全課など関係機関に至急ご連絡ください。
富山県の豊かで清らかな水環境を守るため、皆様ご協力くださるようお願いいたします。
<問合せ先> 富山県環境保全課（水質保全係） TEL：076-444-3146

<詳しくははこちら>
<https://www.pref.toyama.jp/1706/bousaianzen/bousai/kj00003231.html>

- 【NEW】<PR動画を作成！> 宅配便を1回で受け取りませんか？
宅配便の再配達は一人暮らし世帯や共働き世帯で多いことから、これらの世帯に宅配便の再配達削減を呼びかけるため、自宅以外での受取りや置き配の利用を呼びかける動画を作成しました！ぜひご覧ください！

<動画はこちらから>
<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/takuhaivideo.html>

- 「個人の荷物も職場で受け取ろう！キャンペーン」参加事業所を募集中！
【まだまだ参加登録を受け付けています！費用やノルマはありませんので、お気軽にご参加ください！】
県では、再配達防止に向けた取組みの一環として、共働きが多いなどの本県の特徴を踏まえ、日中でも、個人の荷物の受取りが可能な職場受取りを推進しています。
お歳暮などで宅配便の利用が多くなる11月から、職場受取りキャンペーンを実施することとし、現在、参加事業所を募集しています。
皆さまのご参加をお待ちしております。

●個人の荷物も職場で受け取ろう！キャンペーン
<詳しくははこちら>
<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/takuhaivideo/saihaitatu.html>

- 【NEW】12月～1月は「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン！
(消費者庁・農林水産省・環境省・全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会)
これから、忘年会・新年会など宴会が多くなるシーズンです。
乾杯後の30分間とお開き前の15分間は、席を立たずに料理を楽しむ
「食べきり3015運動」を実践するなど、料理をおいしく食べきりましょう！

●食べきり3015運動

<https://foodlosszero.jp/consumer/action>

●「食べきり3015運動」協力店や、量を少なめにした
「食べきりサイズメニュー」提供店

<https://foodlosszero.jp/collaborate?>

<問合せ先> 富山県環境政策課（廃棄物対策班）
TEL:076-444-3140 FAX:076-444-3480

- フードドライブ常設窓口をご紹介します！

まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう「食品ロス」。
県では、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体
などに寄付する、フードドライブを推進しています。
食品を常時受付けている常設窓口をご紹介します！スーパーや公共施設など、
窓口がどんどん広がっています！
皆様のご家庭に「買いすぎてしまった食品」や「もらったけれど余っている
食品」など、寄付いただける食品がありましたら、ぜひお持ちください。
フードドライブをやってみたい企業・団体からのお問合せもお待ちしており
ます！

<詳しくはこちら>

<https://foodlosszero.jp/fooddrive/jousetsu>

- やってみよう、「デコ活」アクション！

2050年カーボンニュートラルに向けた新しい国民運動『デコ活』がスタート
しています。脱炭素だけではなく、豊かな暮らしも実現する、様々な「デコ活
アクション」。あなたの暮らしの中にも、さっそく取り入れてみませんか？
やってみよう、「デコ活」アクション！

<詳しくはこちら>

<https://ondankataisaku.env.go.jp/dekokatsu/action/>

<デコ活の「コ」：こだわる楽しさ エコグッズ！>

LEDや最新の省エネ家電を賢く選びましょう。
家電製品の進化はめざましく、10年前の製品と最新製品では、年間消費電力量
等の性能や機能が大きく異なり、買い替えにより、電気代もおトクになります。
★富山県では「省エネ家電購入応援キャンペーン」を展開中です！

<デコ活とは？>

<https://ondankataisaku.env.go.jp/dekokatsu/index.html>

<個人や企業・団体の「デコ活宣言」を募集しています！>

<https://ondankataisaku.env.go.jp/dekokatsu/join.html>

- とやまデコ活応援キャンペーン 展開中

富山のアスリートと一緒に地球のミライを考えよう。
知る、考える、行動・発信するの3つのミッションに挑戦。
抽選で地元スポーツチームグッズをゲット！

<協力> アランマーレ富山、KUROBEアクアフェアリーズ
カタール富山、トナミ運輸バドミントン部
富山グラウジーズ、富山GRNサンダーバーズ
RED OX OYABE HOCKEY CLUB

<詳しくはこちら>

http://www.tkz.or.jp/campaign/2023-10/decokatsu_campaign.html

- 「とやま省エネ家電購入応援キャンペーン」を実施中！
猛暑が続いた今年の夏、エアコンが大活躍したことと思いますが、実は夏の冷房よりも冬の暖房の方が倍近くの電力を消費します。
例えば、省エネタイプのエアコンは10年前と比べると約15%の省エネになります。
県では、節電効果の大きい省エネ家電の購入を応援しています！
キャンペーンは1月31日までなのでぜひ、キャンペーンを利用してお得に取り換えてみませんか？

★お得にとりカエル！『とやま省エネ家電購入応援キャンペーン』★

対象の省エネ家電（エアコン、冷蔵庫、LED照明器具）を購入された方に、最大2万円分※のキャッシュレスポイント等を交付。

（※まちのでんきやさん等の「地域協力店」で購入した場合、ポイント交付額はさらに2倍！）

詳細は、とやま省エネ家電購入応援キャンペーンのホームページをご覧ください。

<詳しくはこちら>

<https://toyama-shoenekaden.jp/>

- ★「富山県住宅省エネ改修推進モデル事業」について
県では「住宅の省エネルギー化」を進めるため、既存の一戸建て住宅の省エネ改修を支援する「富山県住宅省エネ改修推進モデル事業」を行っています。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1507/kurashi/seikatsu/sumai/kj20221112.html>

- ★住宅省エネ2023キャンペーンについて
国土交通省、経済産業省、環境省の3省が連携して、住宅の省エネリフォーム支援補助金「住宅省エネ2023キャンペーン」を実施しています。
住宅の断熱性の向上や高効率給湯器の導入等の住宅省エネ化に補助金が活用できますので、新築やリフォームをお考えの方はぜひご参考に！！

<詳しくはこちら>

<https://jutaku-shoene2023.mlit.go.jp/>

- ★中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）
中小機構北陸本部による「中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）」のご案内です。
<詳しくはこちら>
https://www.smrj.go.jp/regional_hq/hokuriku/sme/consulting/index.html

<相談例>

- * SDGsをどうビジネスに活かしたらよいか
- * SDGsに取り組むとどんなメリットがあるのか。
- * SDGsを商品開発や販路拡大につなげたい
- * 自社の事業はどのSDGsターゲットに当てはまるか。
- * SDGsで社内人材の育成、モチベーション向上にどうつなげるか など

【連絡先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北陸本部 企業支援課

電話 076-223-5546

- ★令和5年度省エネ診断及び無料講師派遣について
（一財）省エネルギーセンター等では、「エネルギーコストを削減したい」、「カーボンニュートラルへ向けて省エネを進めたい」などの課題解決を支援する「省エネ診断」と、省エネに関する説明会（セミナー・カンファレンス等）に無料で講師を派遣する「無料講師派遣」の申込を受付けています。

◎省エネ診断

令和5年度は、中小企業等を対象に、資源エネルギー庁の補助事業として、①省エネ最適化診断、②省エネ拡充診断、③省エネお助け隊による診断の3事業を実施していますが、①省エネ最適化診断は、予定枠に達したため、申込受付を終了いたしました。以下の2事業の活用をご検討ください。

【②省エネルギー診断拡充事業（省エネ拡充診断）】
設備単位で診断メニューを選択できるため、比較的安価かつ短時間で診断を受けることができます。エネルギーの無駄遣いやすぐにできる省エネポイントを知ることができます。
<https://shoeneshindan.jp/>

【③地域プラットフォーム構築事業（省エネお助け隊による診断）】
地域密着型の省エネ専門家が、中小企業等の省エネ取組に対して現状把握から改善まできめ細やかなサポートをします。お近くの省エネお助け隊にご相談ください。
<https://www.shoene-portal.jp/>

<各省エネ診断の違いはこちら>
https://www.shoene-portal.jp/admin/master/assets/download/2023/r5_hikaku.pdf

なお、省エネルギーセンターでは、事業者自らが無料で簡易な省エネ診断ができる「セルフ診断ツール」も提供しています。エネルギー価格が高騰する中、省エネに取り組むきっかけとしてご利用ください。
<https://www.shindan-net.jp/selfcheck/>

【省エネ診断のお問い合わせ先】-----
省エネルギーセンター 省エネ診断事務局
TEL：03-5439-9732 E-mail：ene@eccj.or.jp
または、北陸支部
TEL：076-442-2256 E-mail：hkr@eccj.or.jp

◎無料講師派遣
自治体、公的機関、民間団体などの主催者が参加費無料で開催する「省エネ説明会」に無料で講師を派遣します。主催者にオンラインで実施できる環境があればリモート実施も可能です。
○講演内容：事業者向け、家庭・学校向け
<詳細や申込方法などはこちらを参照>
<https://www.shindan-net.jp/service/shindan-send/>

【無料派遣講師のお問い合わせ先】-----
省エネルギーセンター 講師派遣事務局
TEL：03-5439-9716 E-mail：ene-haken@eccj.or.jp
または、北陸支部
TEL：076-442-2256 E-mail：hkr@eccj.or.jp

★脱炭素経営の促進に関する各種ガイド
企業が気候変動に対応した経営戦略の開示（TCFD）や脱炭素に向けた目標設定（SBT、RE100）などを通じ、脱炭素経営に取り組む動きが進展しており、国際的なESG投資の潮流の中で自らの企業価値の向上や他者との差別化により、新たな取引先やビジネスチャンスの獲得が期待できます。
環境省では、企業の脱炭素経営の具体的な行動を促進するため、各種ガイドを公表しています。
<詳しくはこちら>
<https://www.env.go.jp/earth/datsutansokeiei.html>

■自然博物館ねいの里イベントガイド
ちびっこ自然体験、富山の生物多様性について考える特別企画展をはじめ、年間を通して多くのイベント、特別展示が予定されていますのでご覧ください。
<詳しくはこちら>
<https://www.toyamap.or.jp/shizen/R5event.pdf>

■ **県民公園 頼成の森イベント案内**

年間を通して、多くのイベントが予定されていますので、ご覧下さい。

<詳しくはこちら>

https://www.bgtym.org/ranjyounomori/_wp/wp-content/uploads/2023/03/0001-1-scaled.jpg

□ ■ **募 集** ■ □

□ ■ **※※事業者向け※※** ■ □

■ **とやま食ロスゼロ作戦協力宣言事業者募集中！**

食べ残しや販売期限切れなど、食べられるのに捨てられる「食品ロス」等を削減するため、食品ロス等の削減に取り組む食品関連事業者等を募集しています。

<詳しくはこちら>

<https://foodlosszero.jp/business/entry>

■ **※※県民、NPO等団体向け※※**

■ **とやまうるおいのある水辺保全活動**

皆様の水環境保全活動を支援します！

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/4uruoi/shien.html>

■ **とやまの水環境に関する情報を発信しています！**

富山県環境保全課公式ツイッター「とやまの水環境」では、本県の水環境の魅力や保全の取り組みなどを紹介しています。ぜひご登録をお願いします！

<登録（フォロー）は、こちら>

Twitter <https://twitter.com/toyamanomizu>

皆さんの活動を紹介しますので、下記まで、お問合せ下さい！

<問合せ先>

富山県環境保全課水質保全係 TEL : 076-444-3146 FAX : 076-444-3481

★ **「エコノワとやま」掲載企業・団体募集中！**

県内のNPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のホームページ「エコノワとやま」を運営しています。登録、利用に一切費用はかかりません。

ご利用希望の事業者・団体様は、お気軽に（公財）とやま環境財団までお問合せください。

<詳しくはこちら>

<http://tkz.or.jp/econowa/>

★ **「こどもエコクラブ」登録募集中！（（公財）日本環境協会ホームページ）**

クラブ登録すると、賠償責任保険の対象になります！！

<詳しくはこちら>

<http://www.j-ecoclub.jp/>

★ **公益財団法人とやま環境財団 新規賛助会員募集中！！**

<詳しくはこちら>

<http://www.tkz.or.jp/mailmaga/gaiyou01.html>

□ ■ **4. 参考情報・お役立ち情報** ■ □

□ ■ **★企業向けパンフレット「脱炭素経営スタートガイド」を作成・発行しました！** ■ □

<内容>

① 脱炭素経営が求められる背景

② 県内での脱炭素経営の取組事例紹介

③ 脱炭素経営を進める際に役立つ情報を項目別に紹介

<パンフレットPDF、その他の脱炭素経営を進める際に役立つ情報はこちら>

http://www.tkz.or.jp/carbonneutral_info/index.html

★二酸化炭素排出量の見える化のススメ

気候変動に関する国際的な枠組み「パリ協定」の発効、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル宣言など、脱炭素社会の実現に向けた動きが加速化しています。

脱炭素化には、エネルギー消費量の削減や再生可能エネルギーの導入などが考えられますが、まずは事業活動によってどれだけの温室効果ガスが排出されているか「見える化」を図る必要があります。

脱炭素の第一歩として、二酸化炭素排出量を把握してみましょう。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/sangyou/gascalulation.html>

★地球温暖化対策に関する支援制度（補助金など）

太陽光発電などの再生可能エネルギー設備や高効率給湯器などの省エネルギー設備、次世代自動車の導入など、個人や事業者の地球温暖化対策に関する国・県・市町村等の支援制度（補助金など）をご紹介します。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00006171/kj00006171-003-01.html>



・配信先変更・配信中止は tkz20@tkz.or.jp までご連絡ください。

・ご意見・ご要望は tkz20@tkz.or.jp までお寄せください。

・メルマガ新規登録者を募集しています！

メール配信ご希望の方は上記アドレスにメールするか、下記のリンクからご登録ください。

<http://www.tkz.or.jp/mailmaga/fmail/fmail1.html>

・過去に配信のメルマガジンはこちら

<http://www.tkz.or.jp/zaidan/mailmagazine.html>